

歴史書

7

2010
No. 190



通信

知命の滋味／深谷 克己

歴史書新刊ニュース〈5・6月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈5・6月〉

2010年歴史書ベストフェア出品／参加書店一覧

歴史書懇話会

知命の滋味

深谷 克己

(早稲田大学名誉教授)

剣戟ものの時代小説やドラマなどでしばしば登場する人物に、柳生新陰流の柳生宗矩がある。将軍家剣術指南役に迎えられて幕臣になり、大名に立身して、公儀大目付をも勤めたから、政治的な陰謀をめぐる人物として描かれることが多い。剣術の実力も、相役の小野忠明より上と言われたことがない。

ところで柳生宗矩は、剣術の教導書『兵法家伝書』を残している。これは宮本(新免)武蔵の『五輪書』と並んで、初期剣術書の代表作である。その結語は寛永九年(一六三二)九月に漢文で書かれているが、終わりのほうに、「手に刀柄を握りて、父の業を継ぐといえども、いまだかつて自由ならず。漸く知命の年を過ぎ、この道の滋味を得たり」というくだりがある。「父」は、石舟斎宗厳である。「滋味」は「じいみ」と読むよう、ルビが付されている。

この春私は、古希(満七〇歳)を迎えた「学年度」の三月末日退職という決まりにしたがって、早稲田大学を定年退職したが、何年くらい前からだろうか、宗矩のこの一文が気に入るようになってきている。宗矩のこの兵法書は臨濟宗大徳寺の禅僧沢庵の影響が大きいと言われるが、

「滋味」のくだりは宗矩にしか覚知できない感懐である。知命は五〇歳のことで、この当時ならどの道であれ、老境、隠居に近づいている。誰でも盛りを過ぎ、力が衰える。宗矩の若い時の剣の実力は知らないが、将軍家の指南役に取り立てられたのが二〇代前半のことである。それから四半世紀たつ。剣術家として勝負を挑むという腕前で見れば、力量が上がっているはずがない。

しかし、その下り坂のところ、ようやく自分が励んできた道の面白み、深みがじわりとわかるようになる。それが「自由」になるということ、強くなることではない。宗矩の場合は、柳生流の一剣一剣の剣理が胸に落ちるようになってきたという意味である。「一件之理を得る毎に」と述べている「件」は「剣」である。それを確かめつつ、本書を書いたのだと言う。細部の理解が深まり、同時に「殺人刀」と「活人剣」の関係という兵法の大局についても、自分なりの答えが見えてきたということだろう。私は、このくだりを読むたびに、五〇歳になった柳生宗矩という老剣術家の心境に、なにやら近くなったような感情が湧くのである。

宗矩が覚えた「滋味」は、最上級の味を指す「醍醐味」とは少しずれるところがあるが、いちばん近い言葉だろう。人は最盛期にも、自身が打ち込んでいることに強い興味を感じ、その面白さを声に出すことがあるにちがいない。だが、若い時の興奮や昂揚感をともなう面白さ、充実感と、下り坂のところを感じる「滋味」「醍醐味」の密やかな充実感とはちがうだろう。今日の職業でも、晩年を迎えたベテランたちは、口では仕事の疲れ、力の衰えを聞こえよがしにばやきながら、じつは若い頃に感じたやり甲斐感とは別種の、味わいのような、喉ごし感のような面白みを密かに感じていることが少なくはないのではないか。

こんなことを言い出すのも、私自身が、下り坂の衰えを感じながら、かえって反面、「この道の滋味を得たり」に似た「自由」の心境を時に味わうようになってきたからである。一六三二年の知命五〇歳は、二〇一〇年の古希七〇歳と同じような年代感覚だろう。ちなみに宗矩は、満七五歳の長寿に恵まれている。

老齢化の中で得ることが許されるようになる「滋味」と「自由」の内容は、それぞれ若い時からたずさわってきた業種、生きてきた業界によって異なるだろう。さいわい私は古希・定年という節目に、先輩・同僚・後輩・教え子の後押しを得て、校倉書房の尽力で現在、『近世史論集』六巻を刊行中という幸運に恵まれつつある。そして、『兵法家伝書』を知命でまとめている宗矩の感懐に

似たような「自由」を感じることもある。

私は、今もなお、歴史学上のいろいろな論点を考え続けている。その過程でわかってくることも増えてくるが、同時にわからないことも増えてくる。だんだんわかってくるとか、だんだんわからなくなってくるとかの、一方向ではない。あることはゆっくりわかってくる。あることはいきなり目の前が開けるようにわかる。ところがわかることが増えたので、新たにわからないことが出現する。そこで元へ戻してみたり、別の筋道を辿り直してみたり、という具合である。

そういういきさつの全体に、私自身は、かつては味わえなかった「自由」を感じている。老研究者の私は、「どうもわからん」「わからんことがまた増えた」と平気で口に出せる。聞き手がカルチャーセンターの受講生でも学界、第一線の大学教授でも、私にとっては心理上の圧迫感の違いはない。わからないことを恥ずかしいこととして内心で自分を責め、まして口外などできなかつた若手・中堅の研究者の頃とは、そこがちがう。もちろん同じくらいに、「やっとわかった」「わかりそうだ」と口外することもできる。この両者の綱引きのところに認識の愉悦がある。つまりは、「この道の滋味」の感覚である。

学界の議論、史料や概念に関する消化に努めなければならなかった頃には頭に出てこないようなことも、逆に今の私にはテーマとして現れ、そしてその分、わかろうとしはじめ

る私を苦しめ、またその過程が、わかったわからないの「滋味」を与えてくれる。一つだけ、挙げよう。私は今は、人間の歴史は、生きている者だけでつくっているのではないのではないかということを真面目に考え、それを文章の中に漏らしている箇所もすでにある。生きている者、つまり「生者」だが、進行中の歴史を生者が五割つくっているが、もう五割は「死者」がつくっていると考え始めている。人が身分コードを与えるのは天地、動植物ほか想念・言語に至るまでの広範囲だから、まだいくつも「変数」を加えなければならぬが、ここでは生死の関係のみにかぎっておこう。

正確に五割と五割かどうかは未知だが、それほどに歴史に対する死者の関与、規定力は大きく、このことを見ない歴史像は成り立たない、と

考えるようになっている。「自由」な心境に近づいたからといって、勝手気ままに奇矯な言辞を弄しているつもりではない。

個人から諸集団、民族、国家まで、生者は、その来歴に関わる先人・先祖、つまり死者の側を飾り立て、変形させ、生者の側の上下尊貴優劣の争いと秩序化に活用してきた。所有や分業、階級というような見慣れた区分概念が無効だと言っているのではないが、そこに生者と死者の関係性を組み込ませないと、体感できる歴史像に結べないということである。こんな考え方をするのが、古希の歴史家に恵まれた「滋味」というものである。

(表紙写真) 2006年夏 バリ島(インドネシア) 水利・水田調査前列左より2人目が筆者(深谷克己)

新刊ニュース

5・6月発行図書 *発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

新版 世界史のための人名辞典

水村光男編著

四六判 500頁 1,575円

山川出版社〔6月刊〕

世界史教科書に登場する人物をはじめ、一般教養で必要と思われる人物約1900名を、エピソードもまじえ、時代背景とともに紹介する読む辞典。 978-4-634-62014-8

史学概論

渥塚忠躬著

A 5判 488頁 6,800円 東京大学出版会〔5月刊〕

歴史学とはなにか。この根源的な問いに答えることを通じて、歴史学が時代とともに変貌を果たしてきた役割と有効性を炙り出し、学問的な魅力を解き明かす。 978-4-13-021100-0

由緒の比較史

歴史学の現在12
歴史学研究会編

四六判 360頁 4,725円

青木書店〔5月刊〕

由緒とは中世以降、家や村・信仰・身分集団が自らの来歴や正当性を主張する歴史的言説である。本書は近世社会における大量の由緒・由緒書を研究。 978-4-250-21012-9

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

三角縁神獸鏡研究事典

下垣仁志著

菊判 580頁 9,975円

吉川弘文館〔6月刊〕

「卑弥呼の鏡」の最有力候補である三角縁神獸鏡とは何か。最新の発掘・研究成果を網羅し解説。様々な可能性を秘めたその実像に迫る。 978-4-642-01454-0

発掘調査のてびき (2分冊)

文化庁文化財部記念物課監修

B 5判 合計658頁 5,250円

同成社〔5月刊〕

44年ぶりに改訂した発掘調査と報告書作成に関するマニュアル。新しい調査機器、分析方法なども網羅し、今後の全国標準として関係者必備の書。 978-4-88621-525-3

旧石器時代の日本列島史

安蒜政雄著

A 5判 256頁 3,990円

学生社〔5月刊〕

日本の旧石器時代研究の現状はどうなっているか？ 研究の総括と日本海を取り巻く東アジアと日本列島の旧石器文化の最新研究を集成！ 詳細な英文要旨付。 978-4-311-30074-5

日本人とは何か

考古学がいま語れること

安斎正人著

四六判 256頁 2,730円

柏書房〔5月刊〕

遺伝子分析に基づく研究成果を踏まえて、色彩感覚や景観の起源などにも踏み込んだ、日本人の原像と原風景を立体的に再現。 978-4-7601-3820-3

山岳信仰と考古学Ⅱ

山の考古学研究会編

A 5判 380頁 9,450円

同成社〔5月刊〕

山岳信仰にかかわる遺跡の実地踏査をもとに、東アジア的視点を盛り込んで収録された最新の研究成果。 978-4-88621-521-5

講座・日本の考古学2巻 旧石器時代下

講座・日本の考古学
稲田孝司・佐藤宏之編
A5判 630頁 7,140円

青木書店〔6月刊〕

考古学の課題と可能性、そして未来への指針を提示する。旧石器時代研究の変遷と現状を国際的視野から通観。旧石器文化の編年と地域性などを収録！ 978-4-250-21008-2

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

詳細図説 家康記

小和田哲男著

四六判 224頁 1,680円 新人物往来社〔3月刊〕

詳細図説シリーズ第3弾。徳川家康の誕生からその死までの全生涯を描く詳細な伝記。全ての事項に典拠を明記し、信憑性の高い記述と豊富な図版で初心者にもわかりやすく秀吉の実像に迫ります！ 978-4-404-03828-9

総図解 よくわかる古代史

滝音能之著

四六判 284頁 1,470円 新人物往来社〔3月刊〕

総図解シリーズ第9弾。図解イラストや一流の研究者による平易な解説で、古代史の基礎知識と楽しみ方がよくわかる！ 教科書には載らない事件や逸話も満載です。 978-4-404-03830-2

楽しく読める 江戸考証読本(四)

稲垣史生著

四六判 256頁 1,575円 新人物往来社〔3月刊〕

時代考証の大家による「江戸考証読本」シリーズ第4弾。江戸のお殿様から庶民までの日常生活のなかで、イロイロあった艶話を集める。すべて史料に基づいた「本当」の話ばかり。時代変われど人間のやることはいつもおなじ、男と女の楽しいお話。 978-4-404-03827-2

偽金造りと明治維新

徳永和喜著

四六判 288頁 2,310円 新人物往来社〔3月刊〕

維新成就の隠れた経済基盤の知られざる全貌！ これまで「伝説」としてしか残されてこなかった薩摩藩の偽金作りについて初めて論証。偽金作りを通して、幕末の薩摩藩の動向のみならず幕府との経済的関係にも注目した、センセーショナルな一冊！ 978-4-404-03831-9

新装普及版 武市半平太

松岡 司著

四六判 388頁 1,680円 新人物往来社〔4月刊〕

土佐勤皇党を結成、藩論を尊皇攘夷とし参政吉川東洋を暗殺。京で活躍するが、山内容堂の反対により投獄され切腹するまでの37年間の生涯を詳細に描く。 978-4-404-03842-5

古代出雲を知る事典

滝音能之著

四六判 336頁 予価2,940円 東京堂出版〔6月刊〕

出雲大社や神話伝承、多くの古代遺跡が残る出雲国。『出雲国風土記』や神話をはじめ、遺跡の発掘成果など、最新の研究もふまえ、その実像を解明。 978-4-490-10781-4

史跡で読む日本の歴史 9

江戸の都市と文化
岩淵令治編

四六判 316頁 2,940円 吉川弘文館〔5月刊〕

各地で多様な文化が育まれた「平和」な社会。江戸・大坂・金沢の城と城下町や、瀬戸・美濃の窯跡などから江戸時代の一面を読み取る。 978-4-642-06417-0

史跡で読む日本の歴史 2

古墳の時代
岸本直文編

四六判 304頁 2,940円 吉川弘文館〔6月刊〕

前方後円墳から終末期古墳まで、卑弥呼と大王の時代を復元。首長の館と集落、窯業や玉作り遺跡、神と他界観から社会の実像に迫る。 978-4-642-06410-1

東アジア世界の成立

日本の対外関係1

荒野泰典・石井正敏・村井章介編

A5判 346頁 5,775円 吉川弘文館〔5月刊〕

縄文・弥生時代から5、6世紀ごろまでの日本列島と海を介した朝鮮半島、中国大陸との交流に光をあて、対外関係の実像を描き出す。 978-4-642-01701-5

和歌山の部落史 史料編 近現代1

和歌山の部落史編纂会編集 和歌山人権研究所著
A 5判 732頁 18,900円 明石書店〔4月刊〕

新たな学術的知見をふまえ、被差別部落の成立、変遷、解放への歩みを概観する新シリーズ。第1弾の本書では近現代新聞史料をもとに差別の実態を探る。 978-4-7503-3166-9

古記録による13世紀の天候記録

水越允治編
A 4判 548頁 36,750円 東京堂出版〔5月刊〕

『明月記』『吾妻鏡』『勘仲記』などの記録類から13世紀100年間の天気に関する記事を拾い出す。鎌倉時代の飢饉の多さを裏付ける貴重な資料。 978-4-490-20700-2

戦国遺文 房総編 第1巻(全4巻)

黒田基樹・佐藤博信・滝川恒昭・盛本昌広編
A 5判 320頁 17,850円 東京堂出版〔5月刊〕

戦国期の房総地域の古文書・金石文を網羅した史料集。千葉氏・里見氏をはじめ、多くの寺社史料を収録。本書は康正元年～天文7年の721点を取める。 978-4-490-30674-3

戦国時代年表 関東・後北条氏編

下山治久編
A 5判 500頁 予価12,600円 東京堂出版〔6月刊〕

五代にわたり関東に君臨した戦国大名後北条氏の詳細な年表。文明3年～天正18年の120年間の多岐にわたる事象を、史料をもとに精確に記述した。 978-4-490-20703-3

歴史から読む『土佐日記』

木村茂光編
四六判 232頁 2,520円 東京堂出版〔5月刊〕

『土佐日記』の七つの場面を現代語訳し、その場面を理解するために重要な事項や背景を歴史的に解説。歴史学の立場から古典文学を読み解いた案内書。 978-4-490-20701-9

邪馬壹国の論理

古代に真実を求めて
古田武彦著
四六判 460頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔5月刊〕

「邪馬壹国・九州王朝説」はどのように形成されたのか。探求と真実への闘いを跡づける論考。著者補注を加えた新装版。 978-4-623-05216-5

ここに古代王朝ありき

邪馬一国の考古学
古田武彦著
四六判 380頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

厳密な文献解説で九州王朝を立証した著者が、発掘成果により古代日本の全体像を描く。著者補注を加えた新装版。 978-4-623-05217-2

古今著聞集

物語の舞台を歩く12
本郷恵子編
四六判 168頁 1,890円 山川出版社〔6月刊〕

一編の文学作品で味わえない、説話集ならではの貴賤・魚虫が入り交じった諧謔譚や叙情譚、滑稽譚や怪異譚の舞台を紹介する。 978-4-634-22520-6

古文書研究 第69号

日本古文書学会編
B 5判 162頁 3,990円 吉川弘文館〔5月刊〕

古来各種の古文書をはじめ、論文・古文書解説・解題・講座など、内容豊富な古文書研究唯一の雑誌。 978-4-642-08765-0

神宮神事考證 補遺上

増補大神宮叢書10
神宮司庁蔵版
菊判 1092頁 16,800円 吉川弘文館〔6月刊〕

神宮教学の精華を網羅・集大成！ 最重要書目の増補と完全複製の決定版。待望の増補9巻刊行開始！ 978-4-642-00390-2

寝殿造の研究 新装版

太田静六著
B 5判 1006頁 31,500円 吉川弘文館〔6月刊〕

平安・鎌倉時代の貴族住宅様式「寝殿造」の基礎的研究として未だ評価が高い名著。解説と索引を新たに付し、待望の新装版で復刊。 978-4-642-02476-1

正倉院宝物の世界

日本史リブレット74

杉本一樹著

A 5 変型判 112頁 840円 山川出版社〔6月刊〕

日本史を学ぶ人のために、正倉院に伝来した数多くの宝物と、大量の記録資料を広く紹介する。

978-4-634-54686-8

天武・持統天皇と律令国家

同成社古代史選書7

森田 悌著

A 5 判 240頁 5,250円 同成社〔6月刊〕

天武天皇とその後継者・持統天皇を軸に、律令国家形成の観点から両朝の動向を精緻に追究し、律令国家への形成の歩みを解明する。

978-4-88621-526-0

鉄製武器の流通と初期国家形成

豊島直博著

B 5 判 354頁 11,000円 塙書房〔5月刊〕

精緻な鉄製武器の観察を基に①鉄製武器の分類と編年②鉄製武器と初期国家にて、東アジアの刀剣にも触れ弥生・古墳時代の鉄製武器と初期国家形成について検討する。

4-8273-1234-8

伊勢と出雲の神々

皇學館大学・島根県立出雲歴史博物館編

A 5 判 248頁 3,360円 学生社〔6月刊〕

伊勢神宮と出雲大社はどのように成立したか？ それぞれの神々の姿と日本人との関わりは何か？ 古代日本の成立と伊勢と出雲の神々の謎を解く。

978-4-311-30078-3

奈良朝人物列伝

『続日本紀』薨卒伝の検討

林 陸朗著

A 5 判 468頁 7,350円 思文閣出版〔5月刊〕

『続日本紀』収録の全54名の薨卒伝をとりあげ現代語訳・訓読・原文・語句解説・考察で構成。権謀うずまく奈良朝政治のうら側がみえてくる。

978-4-7842-1517-1

平城京の時代

古代の都2

田辺征夫・佐藤 信編

四六判 264頁 2,940円 吉川弘文館〔6月刊〕

国際色豊かな天平文化が花開いた平城京。最新の研究成果から、立ち並ぶ寺院、貴族や庶民の生活など、古都の原像とその時代を描く。

978-4-642-06292-3

平安宮廷の儀礼文化

末松 剛著

A 5 判 360頁 11,550円 吉川弘文館〔5月刊〕

貴族はなぜ先例を重視し儀式を運営したのか。故実の形成過程を撰閥家の政略と絡めて分析し、宮廷儀礼の政治文化としての意義を解明。

978-4-642-02475-4

源頼朝—東国を選んだ武家の貴公子—

日本史リブレット26

高橋典幸著

A 5 変型判 96頁 840円 山川出版社〔5月刊〕

源氏の貴公子、源頼朝。頼朝の生涯を追いつながら、東国や東国武士たちにもたらした影響について考える。

978-4-634-54826-8

鎌倉源氏三代記

一門・重臣と源家将軍 歴史文化ライブラリー299

永井 晋著

四六判 256頁 1,890円 吉川弘文館〔6月刊〕

頼朝・頼家・実朝の源家将軍三代。平氏滅亡から承久の乱まで、源氏一門や御家人の動向を交え描き、『吾妻鏡』の世界がよみがえる。

978-4-642-05699-1

京都の都市共同体と権力

思文閣学叢書

仁木 宏編

A 5 判 330頁 6,615円 思文閣出版〔5月刊〕

中世京都の都市構造モデルを前提に、その変容のなかから町の成立を読み解く。都市の本質を具体的、理論的に分析した一書。

978-4-7842-1518-8

中世東国の道と城館

齊藤慎一著

A 5 判 496頁 9,030円 東京大学出版会〔5月刊〕

中世東国の道と戦国時代から織豊時代における城館の姿を、文献資料と考古資料を駆使して、描き出す。

978-4-13-020147-6

江戸幕府の対外政策と沿岸警備

松尾晋一著

A 5判 324頁 9,450円

校倉書房〔5月刊〕

家光政権が鎖国政策を取るなかで、どのような認識で沿岸警備に取り組んだか、さらに環シナ海世界的情勢変化が幕府の対外政策に与えた影響を考察した。978—4—7517—4210—5

深谷克己近世史論集 第6巻

歴史学徒のいとなみ

深谷克己著

A 5判 395頁 10,500円

校倉書房〔6月刊〕

近世史研究の現実感覚 (歴史研究と教科書叙述、近世史研究と歴史認識の変容)、社会の変容を実感する (学生の歴史感覚と生きる知性)、学問の状況を見つめる。

978—4—7517—4220—4

日本人と参勤交代

コンスタンチン・ヴァポリス著 小島康敬監訳

A 5判 410頁 5,040円

柏書房〔5月刊〕

参勤交代が及ぼした影響とは何か。地域経済の成長や文化伝播のダイナミズムをも実証する、外国人の視点で捉えた新しい江戸時代論。

978—4—7601—3821—0

原色再現 江戸大名家 藩祖の肖像画

佐々悦久著

A 5判 160頁 1,575円 新人物往来社〔3月刊〕

原色再現シリーズ第3弾。江戸三百藩といわれる大名家のうち、その藩祖を中心に家によっては歴代藩主も含めてオールカラーで肖像画を紹介する、本邦初の「目で見る大名事典」。ありそうで無かった江戸大名肖像画大全集です。978—4—404—03834—0

江戸時代の古文書を読む 幕末の動乱

徳川林政史研究所監修

B 5判 150頁 2,520円

東京堂出版〔6月刊〕

江戸時代史の流れの中に位置づけ、史料を読むシリーズの8冊目。本書は徳川一門であり、勤王方でもあった尾張藩の特異な立場から幕末の激動を見る。978—4—490—20704—0

放鷹 新装版

宮内省式部職編纂

菊判 772頁 21,000円

吉川弘文館〔5月刊〕

古代から江戸時代へと続く鷹狩の歴史と、装束・流派・作法、鷹の生態、鷹の文学、鷹書と専門用語を詳説した唯一の書、待望の新装版。978—4—642—08193—1

村の身分と由緒

〈江戸〉の人と身分2

白川部達夫・山本英二編

四六判 234頁 3,150円

吉川弘文館〔6月刊〕

多様で柔軟な「百姓」という身分。百姓・大庄屋・郷士・被差別民らの上昇願望と差別意識などから、江戸時代の村社会を明らかにする。978—4—642—06567—2

児玉秀雄関係文書Ⅰ 明治・大正期

児玉秀雄関係文書編集委員会編

A 5判 500頁 7,875円

同成社〔5月刊〕

政界中枢で要職を歴任した児玉源太郎子爵・秀雄伯爵二代の遺した書簡類収録。張作霖からの電報等未公開資料が当時の国際情勢を明らかに。978—4—88621—529—1

科学技術政策

日本史リブレット100

鈴木 淳著

A 5変型判 120頁 840円

山川出版社〔6月刊〕

明治初年に、科学・技術という言葉ができてから、われわれになじみのある科学技術政策が発足するまでの歴史的経過をたどる。978—4—634—54712—4

博覧会と明治の日本

歴史文化ライブラリー-298

國 雄行著

四六判 238頁 1,785円

吉川弘文館〔5月刊〕

欧米の文明国に列するため、明治新政府は博覧会への参加・開催を奨励する。〈博覧会〉は日本の近代化にいったい何をもたらしたのか。978—4—642—05698—4

明治維新の再発見

歴史文化セレクション

毛利敏彦著

四六判 248頁 1,995円

吉川弘文館〔5月刊〕

ダイナミックな変革の時代を、西郷・大久保などの人物伝とともに多彩で柔軟な視点で描く。明治維新の現代的意義の再発見へ誘う名著。978—4—642—06362—3

原敬—日本政党政治の原点—

日本史リブレット人94

李武嘉也著

A 5 変型判 96頁 840円 山川出版社〔5 月刊〕

黒船来航、自由民権、第一次世界大戦という、激動の時代に翻弄され、浮沈を繰り返しながらも、自分の手で時代を創っていった原敬の生涯を描く。 978—4—634—54894—7

満洲国のビジュアル・メディア

ポスター・絵はがき・切手

貴志俊彦著

A 5 判 264頁 2,940円 吉川弘文館〔5 月刊〕

幻想の王道楽土「満洲国」。そのメディア戦略の全貌を、ポスター・絵はがき・切手などの図版で検証。新たな満洲国のイメージを描く。 978—4—642—08036—1

満洲紳士録の研究

小峰和夫著

A 5 判 368頁 12,600円 吉川弘文館〔6 月刊〕

満洲移民の立志伝集『満洲紳士録』を徹底的に分析。明治の人びとの緊張と活力に満ちた生き方を描き、時代の相貌を浮き彫りにする。 978—4—642—03795—2

山本五十六

人物叢書264

田中宏巳著

四六判 320頁 2,205円 吉川弘文館〔5 月刊〕

日本海軍の軍人。連合艦隊司令長官として真珠湾作戦を実行するが、その後の劣勢を挽回できぬまま戦死。歴史の中の“名提督”の実像！ 978—4—642—05257—3

歴博フォーラム 占領下の民衆生活

総合展示第6室<現代>の世界②

国立歴史民俗博物館十原山浩介編

A 5 判 236頁 3,150円 東京堂出版〔5 月刊〕

今春オープンした歴博第6展示室は国立博物館で初の現代史展示で注目される。占領下の生活を描いた展示を巡る開室準備シンポの記録と展示資料を詳解。 978—4—490—20694—4

高度経済成長と生活革命

民俗学と経済史学との対話から 歴博フォーラム

国立歴史民俗博物館編

A 5 判 168頁 3,150円 吉川弘文館〔6 月刊〕

高度経済成長とは何だったのか。農村から都市への人口移動、大衆消費社会の出現、変貌する衣食住…。革命的变化を遂げた時代を描く。 978—4—642—08037—8

横浜150年の歴史と現在

開港場物語

横浜開港資料館、読売新聞東京本社横浜支局編

四六判 240頁 2,100円 明石書店〔5 月刊〕

開港当時から明治の「昔」を横浜開港資料館を中心とする研究者が描き、「今」の港と街を新聞記者がルポする。貴重な写真・図版も多数収録。 978—4—7503—3199—7

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

王妃 マリー・アントワネット

新人物往来社編

A 5 判 142頁 1,890円 新人物往来社〔4 月刊〕

フランス革命で処刑された悲劇の王妃として根強い人気を誇るマリー・アントワネットの生涯を、風景・絵画・遺品など美しさにこだわった豊富な写真とともに紹介。これ一冊でアントワネット通になれます！ 978—4—404—03847—0

「ロストシンボル」がよくわかる フリーメイソンと秘密結社の謎

インターノーツ著

四六判 224頁 16,800円 新人物往来社〔4 月刊〕

フリーメイソンとは何か？ という基本から、「ユダヤ」「ロックフェラー」「ネオコン」「坂本龍馬」といった世界や日本の陰謀論に加え都市伝説・トンデモ陰謀論までを紹介。この一冊で陰謀論がよくわかる！ 978—4—404—03844—9

中世ヨーロッパの教会と俗世

YAMAKAWA LECTURES 6

フランツ＝ヨーゼフ・フェルテン著

B 6 判 152頁 1,575円 山川出版社〔6 月刊〕

教会の掲げる理念と社会の現実との緊張関係から、両者を読み解き、中世教会史研究の新たな潮流を示すフェルテン先生の歴史学講義。 978—4—634—47506—9

歴史の場

史跡・記念碑・墓地

若尾裕司・和田光弘編著

A 5判 380頁 6,300円 ミネルヴァ書房〔5月刊〕

街頭の記念碑や古戦場、墓地など、各地のさまざまな歴史の場の地層を読み解き、新たな知見を提示する。

978-4-623-05734-4

グローバル化と銀

YAMAKAWA LECTURES 7

デニス・フリン著 秋田茂・西村雄志編

B 6判 160頁 1,575円 山川出版社〔6月刊〕

16世紀を「銀の世紀」と呼び、アメリカ・アジア・ヨーロッパを結ぶ銀の流通から世界史を論じるフリン先生の歴史学講義。

978-4-634-47507-6

清末のキリスト教と国際関係

佐藤公彦著

A 5判 568頁 12,600円 汲古書院〔5月刊〕

義和団事変はなぜ起こったのか。清末のキリスト教布教活動と義和団運動の実態を欧米・中国の資料を丹念に読み込み解き明かす。

978-4-7629-2589-4

日本宋史研究の現状と課題

1980年代以降を中心に

遠藤隆俊・平田茂樹・浅見洋二編

A 5判 424頁 7,350円 汲古書院〔5月刊〕

室町時代の日宋貿易はじめ日本との交流が深い宋代の中国。その実態を政治・社会制度・宗教・文学・芸術など多くの視点から解き明かす。

978-4-7629-2877-2

日本の植民地支配と朝鮮農民

同成社近現代史叢書13

樋口雄一著

四六判 192頁 2,625円 同成社〔6月刊〕

日本の植民地下、半島人口の八割を占める朝鮮農民の生活の様相をあぶり出し、特に戦時下での過酷な支配の実態を明らかにする。

978-4-88621-524-6

新月の夜も十字架は輝く—中東のキリスト教徒—

イスラームを知る6

菅瀬晶子著

A 5判 120頁 1,260円 山川出版社〔6月刊〕

2000年の時を経て今も確かな地歩を築くキリスト教徒たち。さまざまな教派が錯綜する中東キリスト教世界の実像を紹介する。

978-4-634-47466-6

イスラームへの回帰—中国のムスリマー—

イスラームを知る7

松本ますみ著

A 5判 128頁 1,260円 山川出版社〔6月刊〕

中国の農村の貧困地帯で差別されるイスラーム女性、ムスリマたちの現実厳しい。教育に未来を託す彼女たちの姿をオーラルヒストリーで描く。

978-4-634-47467-3

古代地中海世界のダイナミズム 空間・ネットワーク・文化の交錯

桜井万里子・師尾晶子編

A 5判 448頁 7,350円 山川出版社〔6月刊〕

人々の交流が織りなす豊かな歴史の舞台となってきた地中海。さまざまな角度から光をあてて、その歴史像を示す「西洋古代史」の共同研究。

978-4-634-67219-2

階級という言葉

イングランド労働者階級の政治社会史 1832—1982

G. ステッドマン・ジョーンズ著 長谷川貴彦訳

A 5判 350頁 4,830円 刀水書房〔6月刊〕

イギリスのニューレフト史学においてトムソン『イングランド労働者階級の形成』とならぶ記念碑的著作。歴史学における言語論的展開の象徴とされる。978-4-88708-390-5

ピューリタン革命と複合国家

世界史リブレット115

岩井 淳著

A 5変型判 96頁 765円 山川出版社〔5月刊〕

ピューリタン革命を四国の相互関係から再検討し、イングランドを中心とした複合国家が形成される重要な転機として捉え直す試み。

978-4-634-34953-7

南アフリカを知るための60章

峯 陽一編著

四六判 376頁 2,100円 明石書店〔4月刊〕

歴史から政治経済、社会、文化、国際関係まで。ワールドカップを控え、南アフリカの全体像を知るための絶好の入門書。

978-4-7503-3183-6

新刊ニュース (世界史・文化史)

トランスナショナル・ネーション アメリカ合衆国の歴史

イアン・ティレル著 藤本茂生ほか訳

A 5判 420頁 3,255円

明石書店〔5月刊〕

旧来の大西洋世界からの見方に加え、環太平洋的な視点からの指摘も多く、米国史を新たに解釈し直すための枠組を提示している。

978-4-7503-3193-5

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

伝統都市 1 イデア

吉田伸之・伊藤毅編

A 5判 312頁 5,040円 東京大学出版会〔5月刊〕

都市の理念の源流をたどり、諸都市に特徴的に現われる実態を比較するなかで、都市に生きる人びとの精神や社会・文化を浮かび上がらせる。 978-4-13-025131-0

伝統都市 2 権力とヘゲモニー

吉田伸之・伊藤毅編

A 5判 336頁 5,040円 東京大学出版会〔5月刊〕

多様な相貌を呈する都市の権力。さまざまな類型、位相における構造と、社会の秩序化をとらえることによって歴史的特質にせまる。 978-4-13-025132-7

太子信仰と天神信仰

信仰と表現の位相

武田佐知子編

A 5判 354頁 6,825円

思文閣出版〔5月刊〕

多岐にわたる専門分野の研究者による、太子信仰・天神信仰の比較研究。宗派や地域を越えて多面的に利用されるそれぞれの信仰の進行形について明かす。978-4-7842-1473-0

謎多き神 八幡様のすべて

田中恒清著

四六判 224頁 18,900円 新人物往来社〔3月刊〕

伊勢神宮と並び「二所宗廟」と讃えられてきた石清水八幡宮で、58代にわたって官司を務めてきた田中家の現当主が、神職の日常と心構え、八幡様の御神徳、神道の進むべき道を、美麗な写真の数々とともに伝える一冊。 978-4-404-03829-6

大系真宗史料 文書記録編 12

石山合戦

真宗史料刊行会編

A 5判 510頁 10,500円

法蔵館〔6月刊〕

石山合戦とは何だったのか。同時代史料を収集、年次比定、月日順配列等を行う。 978-4-8318-5071-3

仏説天地八陽神呪経一巻 トルコ語訳の研究

小田寿典著

B 5判 800頁 20,000円

法蔵館〔6月刊〕

翻訳された偽経「仏説天地八陽神呪経」の総合研究の成果。多数の資料を調査検討することにより、トルコ民族の動向、トルコ語仏教および仏教文化史の解明を試みる。 978-4-8318-7282-1

増補改訂 法然遺文の基礎的研究

中野正明著

A 5判 608頁 15,750円

法蔵館〔6月刊〕

定評ある「法然遺文の基礎的研究」に、最新成果を増補した、法然遺文研究の決定版。 978-4-8318-6055-2

近世の仏教

華ひらく思想と文化 歴史文化ライブラリー300

末木文美土著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔6月刊〕

近世は儒教の時代だったのか？ 黄檗宗の影響や出版文化の隆盛により、民衆世界にまで大きく華ひらいていた近世仏教のすがたを描く。 978-4-642-05700-4

日本神道史

岡田荘司編

四六判 388頁 3,675円

吉川弘文館〔6月刊〕

日本人にとって神道とは何か？ 神話と祭祀、考古学の世界、神道の成立から神仏習合、国家神道まで、今も息づく神道の世界を解明。 978-4-642-08038-5

世界で最も危険な書物の歴史（仮題）

ーグリモワールの歴史

オーウェン・デイビス著 宇佐和通訳

A 5判 360頁 予価5,040円 柏書房〔6月刊〕

聖書によって「悪」として規定され、隠蔽されてきた「魔術書」の数々。従来、オカルトとして位置づけられた書物を歴史的・学問的に分析した初の本。 978-4-7601-3842-5

ジョイス探検

小島基洋著

四六判 210頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

ジェイムス・ジョイスの作品の魅力とは「言葉と意味の多層性」である。本書では作品の背後に隠された事象に多彩な角度から迫る。

978-4-623-05815-0

古代壁画の世界

高松塚・キトラ・法隆寺金堂 歴史文化ライブラリー-297

百橋明穂著

四六判 208頁 1,785円 吉川弘文館〔5月刊〕

色鮮やかで躍動的な古代壁画はなぜ描かれたのか。高松塚古墳、法隆寺金堂などを検証。日本絵画を東アジア壁画文化の中に位置づける。 978-4-642-05697-7

ベルニーニ

バロック美術の巨星 歴史文化セレクション

石鍋真澄著

A 5判 292頁 3,465円 吉川弘文館〔6月刊〕

バロック美術の天才ベルニーニ。サンピエトロ広場、アポロとダフネなど建築・彫刻・絵画作品、祝祭の演出など多彩な芸術とその生涯！ 978-4-642-06363-0

日本婦人洋装史 新装版

中山千代著

B 5判 696頁 21,000円 吉川弘文館〔6月刊〕

南蛮服の渡来、江戸の紅毛服、明治のハイカラ、大正のモダニズム、昭和の市民洋装…。豊富な写真で詳説した画期的大著の新装版。

978-4-642-01455-7

日本人の生活環境文化大事典

受け継がれる暮らしと景観

日本民俗建築学会編

B 5判 516頁 15,750円 柏書房〔5月刊〕

風土、景観、祭事など、時代とともに変わりゆき、現代そして未来に受け継がれていく日本の生活環境を最新の視点で立体的に捉えた初の事典。 978-4-7601-3818-0

江月宗玩 欠伸稿訳注 坤

芳澤勝弘編著

A 5判 770頁 9,975円 思文閣出版〔5月刊〕

江月宗玩の語録『欠伸稿』翻刻の続巻。江月の人柄を示すとともに、文化人の消息を窺う貴重資料ともなっている。

978-4-7842-1515-7

伝記

三条天皇

倉本一宏著

四六判 280頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

藤原道長の圧迫を受け、失明などの病気に苦しみ落日の冷泉皇統のために苦闘した、悲劇の天皇の実像を描く。

978-4-623-05788-7

西周

兵馬の権はいずこにありや

清水多吉著

四六判 240頁 2,940円 ミネルヴァ書房〔5月刊〕

津和野に生まれ、脱藩後幕臣となる。明治維新後は啓蒙思想家として明六社を結成し、哲学の基礎を築くことに尽力した評伝がついに刊行される。 978-4-623-05774-0

斎藤茂吉

あかあかと一本の道とほりたり

品田悦一著

四六判 380頁 3,150円 ミネルヴァ書房〔6月刊〕

万葉の伝統的な調べに近代の感覚を盛ったと評される斎藤茂吉。その「伝統」が近代の産物だとすれば、茂吉は何をしておいたことになるのか。『万葉集の発明』の著者が満を持して世に問う問題作。

「三国志」の女性たち

渡邊義浩・仙石知子著

四六判 224頁 1,995円

山川出版社〔6月刊〕

『三国志演義』の物語を追いながら、「三国志」の女性たちを時代の流れに沿って描く。

978-4-634-64051-1

雑 誌

史 林 第93巻 第3号

史学研究会（京都大学大学院文学研究科内）発行

A 5判 112頁 1,200円

東京堂出版〔5月刊〕

1916年、史学研究会の機関誌として創刊され、歴史学・地理学・考古学の総合学術誌として数々の論考を送り出してきた『史林』が待望の市販化！ 年6冊。978-4-490-30664-4

城郭史研究 第29号

西ヶ谷恭弘編 日本城郭史学会発行

B 5判 112頁 2,835円

東京堂出版〔4月刊〕

日本城郭史学会の機関紙で年1冊発行。小社からは19号より発売。城郭に関する論文・調査報告・各種情報・探訪記など、城郭ファンにとって必読。978-4-490-30400-8

日本歴史 6月号（第745）＝5月刊
7月号（第746）＝6月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

A 5判 146頁 各780円

吉川弘文館〔5・6月刊〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

重 版

みやこの近代

丸山宏・伊従勉・高木博志編

A 5判 268頁 2,730円

思文閣出版〔5月刊〕

近代現代の京都の根本問題を見通す視座を形成しようとする試みの85篇。2年にわたり『京都新聞』に連載されたものを再構成。図版多数収録。978-4-7842-1378-8

歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2010. 5・6

――青木書店――

- 情報資本主義と労働 生産と分配の構図 佐藤洋一著 ……………A 5判 3,990円 5月
 学校づくりの思想と実践 子ども・青年を学びの主人公に 新村洋史著 ……………A 5判 2,835円 5月

――明石書店――

- ノルウェーを変えた髭のノラ 男女平等社会はこうしてできた 三井マリ子著
 ……………四六判 1,680円 4月
 スラムの惑星 都市貧困のグローバル化 マイク・デイヴィス著 酒井隆史監訳
 ……………四六判 2,940円 5月
 エルサルバドルを知るための55章 田中高・細野昭雄編著 ……………四六判 2,100円 5月
 多文化共生キーワード事典【改訂版】 編集委員会編 ……………A 5判 2,100円 5月
 老楽暮らし入門 終の住みかたとコミュニティづくり 沢部ひとみ著……………四六判 1,680円 5月

――柏書房――

- 公共放送という病(仮題) 永田浩三著……………四六判 予価2,310円 6月

――東京大学出版会――

- エウクレイデス全集 第4巻 デドメナ/オプティカ/カトプトリカ
 斎藤憲・高橋憲一訳・解説 ……………A 5判 7,140円 5月
 魂のライフサイクル ユング・ウィルバー・シュタイナー 西平直著……………四六判 2,940円 5月
 ヨーロッパ政治ハンドブック 第2版 馬場康雄・平島健司編 ……………A 5判 3,360円 5月
 公共哲学を語りあう 中国との対話・共働・開新 金泰昌編著 ……………四六判 3,780円 5月
 中・上級日本語教科書 日本への招待 第2版 教師用指導書
 東京大学 AIKOM 日本語プログラム 近藤安月子・丸山千歌著……………B 5判 3,990円 6月
 「おのずから」と「みずから」のあわい 公共する世界を日本思想にさぐる
 竹内整一・金泰昌編 ……………A 5判 6,090円 6月

――ミネルヴァ書房――

- 選挙演説の言語学 東昭二著……………四六判 2,625円 5月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

2010年〔歴史書ベストフェア〕

出品／参加書店一覧

歴史書は未来への灯火

青木書店

新装版百人一首の秘密 林 直道著	2,415円
新版十五年戦争小史 江口圭一著	2,940円
授業が変わる世界史教育法 鳥山孟朗著	2,940円
民衆にとっての社会主義 上原一慶著	3,990円
雑穀Ⅱ 木村茂光著	3,150円

明石書店

若者に伝えたい韓国の歴史 李元淳ほか著	1,890円
若者に伝えたい中国の歴史 歩平ほか著	1,890円
司馬遼太郎と網野善彦 川原崎剛雄	2,100円
日韓歴史共通教材 日韓交流の歴史 歴史教育研究会	2,940円
韓国近現代の歴史 韓哲昊ほか著	3,990円

校倉書房

マルコポーロ東方見聞録 青木一夫訳	2,100円
江戸時代の国家・法・社会 山本博文著	3,990円
日本の神社と「神道」 井上寛司著	3,990円
豊臣の城・徳川の城 白峰 旬著	7,350円

学生社

京都の歴史を足元からさぐる 一嵯峨・嵐山・花園・松尾の巻一 森 浩一著	2,310円
京都の歴史を足元からさぐる 一宇治・筒木・相楽の巻一 森 浩一著	2,310円
石ひとすじ 左野勝司著	1,995円
大和・飛鳥考古学散歩 〈増補新版〉 伊達宗泰著	2,100円
骨が語る日本史 〈解説付新装版〉 鈴木 尚著	3,360円

柏書房

江戸時代&古文書 虎の巻 油井宏子 監修	1,470円
古文書はじめての一步 油井宏子	1,890円
寺子屋式古文書手習い 吉田豊	2,100円
百姓の力 渡辺尚志	2,310円
天下人の一級史料 山本博文	2,310円

汲古書院

中国砲艦『中山艦』の生涯 横山宏章	3,150円
-------------------	--------

明代長城の群像 川越泰博	3,150円
宋代庶民の女たち 柳田節子	3,150円
鄭氏台湾史 林田芳雄	3,990円
服部四郎沖縄調査日記 服部旦・服部四郎	2,940円

思 文 閣

東アジアのなかの日本 上田正昭著	2,520円
石山寺の信仰と歴史 鷲尾漏隆監修／綾村宏編	1,890円
緒方洪庵 中田雅博著	2,625円
一千年目の源氏物語 伊井春樹編	1,680円
日本の心と源氏物語 岡野弘彦編	1,890円

新 人 物 往 来 社

総図解 よくわかる日本史 歴史読本編集部	1,470円
総図解 よくわかる徳川将軍家 歴史読本編集部	1,470円
総図解 よくわかる天皇家の歴史 歴史読本編集部	1,470円
総図解 よくわかる日本歴史の英雄 歴史読本編集部	1,470円
総図解 よくわかる世界史 歴史読本編集部	1,470円

東 京 大 学 出 版 会

大人のための近現代史 19世紀編 三谷・並木・月脚編	2,730円
1945年の歴史認識 劉傑・川島真編	3,360円
国際関係史 有賀貞	3,780円
日本美術の歴史 辻惟雄	2,940円
日台関係史 1945 - 2008 川島・清水・松田・楊	2,940円

東 京 堂 出 版

くずし字解読辞典(普及版) 児玉幸多編	2,310円
くずし字用例辞典(普及版) 児玉幸多編	6,090円
坂本龍馬事典<虚構と真実> 加来耕三著	2,520円
県別 名字ランキング事典 森岡 浩著	1,680円
地図から消えた地名 今尾恵介著	1,890円

刀 水 書 房

ゾロアスター教史 青木 健	2,940円
歴史家たちのユートピアへ【世界史の鏡】 樺山紘一	1,680円
イタリア都市の諸相【世界史の鏡】 野口昌夫	1,680円
本を読むデモクラシー【世界史の鏡】 宮下志朗	1,680円
中国明末のメディア革命【世界史の鏡】 大木 康	1,680円

同 成 社

講談日本通史 大濱徹也	2,940円
倭の五王と二つの王家 前田晴人	2,625円
新博物館学 小林克	2,940円

2010年〔歴史書ベストフェア〕出品／参加書店一覧

日本列島の三つの文化 藤本強	1,890円
日本史年表・年号ハンドブック 阿部猛編	1,260円

塙書房

伊勢斎宮の歴史と文化 榎村寛之著	3,360円
局地鉄道 三木理史著	2,310円
平家物語の虚構と真実 上 上横手雅敬著	945円
平家物語の虚構と真実 下 上横手雅敬著	945円
呪術宗教の世界 速水侑著	893円

法藏館

山をおりた親鸞 都をすてた道元 松尾剛次	2,310円
秀吉の大仏造立 河内将芳	2,100円
エロスの国・熊野 町田宗鳳	2,730円
神国論の系譜 鍛代敏雄	1,890円
鶴林寺とその全盛時代 刀田山鶴林寺編	1,575円

ミネルヴァ書房

大学で学ぶ西洋史〔古代・中世〕 服部良久編	2,940円
近代ドイツの歴史 若尾裕司編	3,360円
概説 日本思想史 佐藤弘夫編	3,360円
ホブズボーム歴史論 エリック・ホブズボーム著	4,200円
オックスフォードヨーロッパ近代史 T.C.W. ブランニング著	4,200円

山川出版社

もういちど読む山川日本史 五味文彦・鳥海靖編	1,575円
もういちど読む山川世界史 「世界の歴史」編集委員会	1,575円
詳説日本史研究 特装版 佐藤信 他編	3,500円
詳説世界史研究 特装版 木下康彦 他編	3,500円
日本史（新版世界各国史） 宮地正人編	3,885円

吉川弘文館

中世の巨大地震 矢田俊文	1,785円
持統天皇と皇位継承 倉本一宏	1,785円
戦国を生きた公家の妻たち 後藤みち子	1,785円
風水と家相の歴史 宮内貴久	1,785円
<いのち>をめぐる近代史 岩田重則	1,785円

2010年歴史書ベストフェア
参加書店一覧

2010年4月1日現在

北海道		千葉県		三条市 知遊堂	
札幌市	紀伊國屋書店札幌本店	千葉市	文教堂書店小倉台店	長岡市	文信堂長岡店
稚内市	クラーク書店	市川市	文教堂書店行徳店	南魚沼市	せき書店
千歳市	文教堂書店千歳店	市川市	文教堂書店市川店	十日町市	ブックス平沢妻有店
秋田県		鴨川市	すばる書店鴨川店	上越市	ブックトピアコスモス
秋田市	いけだ書店御所野店	首志野市	戸田書店習志野店	小千谷市	宮脇書店小千谷店
秋田市	文教堂書店八橋店	佐倉市	文教堂書店ユウカリが丘店	新発田市	栄佳堂書店グリーンコート店
岩手県		八街市	文教堂書店八街店	加茂市	番場堂書店
紫波郡紫波町	本のくずおか	埼玉県		長野県	
奥州市	松田書店	さいたま市	ブックデポ音楽	松本市	興文堂
山形県		さいたま市	押田謙文堂	東筑摩郡山形村	興文堂 i CITY
山形市	こまつ書店桜田店	さいたま市	板山明文堂西浦和店	小諸市	竹澤書店野岸店
山形市	こまつ書店鈴川店	越谷市	文教堂書店東越谷店	伊那市	ニシザワいなっせ店
米沢市	こまつ書店堀川町店	越谷市	竹島書店蒲生店	諏訪市	誠林堂
米沢市	マツヤブックセンター	川島町	薫屋書店川島インター店	山梨県	
天童市	宮脇書店天童店	富士見市	東武ブックス新ふじみ野	甲府市	朗月堂本店
宮城県		狭山市	文教堂書店狭山店	都留市	都留文科大学学生協
石巻市	ヤマト屋書店中里店	児玉郡上里町	文教堂書店本店	富山県	
福島県		東京都		富山市	清明堂堀川店
相馬市	文芸堂相馬店	千代田区	改造社書店丸の内国際ビル店	富山市	文苑堂書店藤の木店
白河市	文教堂書店新白河店	新宿区	ブックファースト新宿店	高岡市	文苑堂書店新野村店
群馬県		目黒区	恭文堂書店	高岡市	文苑堂書店福田本店
高崎市	くまざわ書店高崎店	板橋区	文教堂書店成増店	石川県	
高崎市	戸田書店高崎店	世田谷区	成城堂	金沢市	Booksふかざわエル店
高崎市	戸田書店榛名店	世田谷区	田中堂	金沢市	うつのみや金沢百番街店
高崎市	煥乎堂群馬町店	世田谷区	文教堂書店経堂店	金沢市	ブックス宮丸金沢南店
吾妻郡中之条町	戸田書店中之条店	世田谷区	文教堂書店三軒茶屋店	金沢市	文苑堂書店示野本店
沼田市	戸田書店沼田店	大田区	文教堂書店糀谷店	野々市町	うつのみや金沢工大前店
栃木県		国分寺市	三成堂書店国分寺店	福井県	
宇都宮市	いけだ書店宇都宮店	神奈川県		大野市	カドヤ書店
宇都宮市	いけだ書店宇都宮店	横浜市	文教堂書店横浜北山田店	越前市	山田書店
黒磯市	あすなる書店	川崎市	文教堂書店溝ノ口駅前店	静岡県	
足利市	岩下書店	川崎市	住吉書房本店	浜松市	イケヤ高林店
今市市	文教堂書店今市店	茅ヶ崎市	長谷川書店ネスパ店	浜松市	安間書店
茨城県		鎌倉市	文教堂書店大船モール店	焼津市	夢屋書店焼津店
水戸市	文教堂書店水戸店	鎌倉市	邦栄堂	袋井市	サンライズ袋井店
つくば市	Wonder Goo新筑波店	新潟県		島田市	サンライズ六合店
古河市	文教堂書店総和店	新潟市	知遊堂赤道店	伊豆の国市	文教堂書店大仁店
潮来市	文教堂書店潮来店	新潟市	戸田書店新潟南店	駿東郡長泉町	文教堂書店長泉店

2010年〔歴史書ベストフェア〕出品／参加書店一覧

愛知県	京都市	葵書房洛西店	福山市	岡田書店
名古屋市	亀岡市	宮脇書店亀岡サティ店	福山市	啓文社福山西
名古屋市	相楽郡精華町	アカミアけいはんな店	上下町	長書店
名古屋市	福知山市	TSUTAYA AVIX		島根県
名古屋市		大阪府	浜田市	吉田屋書店
名古屋市	大阪市	アポロ喜久屋		香川県
北名古屋市	東大阪市	栗林書房本店	高松市	宮脇書店本店
小牧市	枚方市	呼文堂枚方市駅店	高松市	宮脇書店総本店
一宮市	茨木市	ナカニヤ書店進門大学書部	東かがわ市	西尾誠文堂
一宮市	茨木市	ロサヴィア虎谷		徳島県
安城市		兵庫県	徳島市	井 関
知多郡東浦町	姫路市	大塚書店	徳島市	小山助学館本店
	姫路市	黒田書店		愛媛県
岐阜県	姫路市	宮本書店	松山市	明屋書店メガ平田店
岐阜市	加西市	西村書店	松山市	明屋書店石井店
各務原市	加古川市	宮脇書店加古川店	松山市	明屋大街道店
瑞穂市	赤穂市	赤穂書房	新居浜市	明屋書店MEGA西の土居店
可児市		奈良県	松山市	明屋書店空港通り店
中津川市		奈良市	今治市	明屋書店今治本店
中津川市	奈良市	たつみ書店サンタウン店	西条市	明屋書店西条福武店
	奈良市	豊住書店		高知県
津市	奈良市	啓林堂書店西大寺店	高知市	金高堂朝倉ブックセンター
四日市市		和歌山県		福岡県
四日市市	田辺市	多屋孫書店	福岡市中央区	りーぶる天神
鈴鹿市	橋本市	ツモリ西武店	北九州市門司	グランデ金山堂
名張市		岡山県		大分県
伊勢市	岡山市	大真屋書店新保店	大分市	明林堂大分本店
	岡山市	紀伊國屋書店クレド	別府市	明林堂別府本店
高島市	岡山市	宮脇書店平島店		宮崎県
小浜市	倉敷市	宮脇書店マルナカ今城玉島店	都城市	明輪館イノベーションビル
湖南市	総社市	荒木書店	都城市	田中書店川東店
彦根市	高梁市	開進堂高梁店	都城市	田中書店妻ヶ丘本店
草津市	笠岡市	宮脇書店新笠岡店		
		広島県		
京都府	広島市	フタバ図書MEGA店		
京都市				
京都市				

◇7月8日(木)～11日(日)、東京ビックサイトにて「第17回東京国際ブックフェア」開催!

今年も国際ブックフェアが開催されます。歴史書懇話会は今回も新刊書・話題書を取り揃え、皆様のご来場をお待ちしています。なお、ご来場の皆様に『歴史図書総目録2010』と歴史書通信(最新号)を差し上げます。お待ち申し上げます!

春らしい春も感じぬまま、季節は一気に夏を迎えつつあります。皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。この夏も、歴史書懇話会会員各社では、夏の暑さをも忘れさせる本をどんどん刊行してまいります。ぜひ書店様へ足をお運びいただき、ご自分の目でお確かめください。新刊・既刊を問わず、あなたを待っている本がきっと見つかるはず。さあ、今年の夏は、書店でお宝探しだ!

.....歴懇フェアのお知らせ.....

●月代わりで、「歴史書懇話会・今月のオススメ34冊」の連続ミニフェアを下記の6書店で開催しています

- ◇TENDO 八文字屋(天童市) / ◇東北学院大学土樋店(仙台市) /
- ◇紀伊屋書店新潟店(新潟市) / ◇ブックデポ書楽(さいたま市)
- ◇芳林堂書店高田馬場店(東京都) / ◇今井書店グループセンター店(松江市)

●ジュンク堂書店新宿店「これが歴史書だ! フェア」

第23回目「歴史書懇話会フェア 保元平治の乱・鎌倉幕府・蒙古襲来」
6月1日～7月15日

●ジュンク堂書店札幌店「歴懇連続フェア in 札幌」

第4回目「歴史書懇話会フェア 韓国併合100年 日韓関係を考える」開催中

●全国の書店で、歴史書懇話会の売行良好書をセットにした「歴史書ベストフェア」を開催中です。小豆色の帯が目印です



日本最大 本の祭典

第17回 東京国際ブックフェア

あらゆるジャンルの本を特別価格で購入できます

※一部別売品あり

会 期: 2010年7月8日[木]~11日[日]

※10日[土]・11日[日]は一般公開日

時 間: 10:00~18:00

会 場: 東京ビッグサイト

入場料: ¥1,200 (税込み)

(10日[土]・11日[日]に限り小学生以下は入場無料)

主 催: 東京国際ブックフェア実行委員会
リード エグジジション ジャパン株式会社



歴史書懇話会も出展します

歴史書懇話会17社は今回も新刊書 話題書を取り揃え 皆様のご来場をお待ちしています なお ご来場の皆様に「歴史図書総目録2010」と「歴史書通信」(最新号)をさしあげます お待ち申し上げております!

本展の招待券を
もれなくプレゼント! (¥1,200相当)

プレゼントの応募は下記のいずれかの方法で

● ホームページからのお申込み

(PCサイト) www.bookfair.jp/ad/

(携帯サイト) <http://m.bookfair.jp/>

● FAXまたはハガキでのお申込み

①住所 ②氏名 ③職業 (勤務先) ④電話番号

⑤本誌名 を明記のうえ 下記宛先までお送りください

※会期間近のお申込みの場合 「招待券引換証」をお送りします

リード エグジジション ジャパン株式会社

「東京国際ブックフェア招待券プレゼント係」

〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18階
TEL 03 3349 8507 FAX 03 3349 8523

読書推進セミナー

受講無料

7月10日[土] 13:00~14:30

読書の力

— 「自己内対話」が開く世界

東京大学大学院 教授 姜尚中氏



7月11日[日] 12:30~14:00

読むこと 書くこと 生きること

作家 浅田 次郎氏



www.bookfair.jp/dokusho/ でお申込みください
(定員(1) なり次第申込締切)

サイン会 トークショーなど 様々なイベントも実施!
(詳しくはホームページで)

最新情報はホームページで
www.bookfair.jp

ブックフェア 検索

携帯サイトはこちら



アジアの本の会

2010年度版全点リスト

アジアと生きる。 アジアで生きる

「アジアの本の会」の

2010年度版「全点リスト」ができました

- 「私の選んだアジアの本」では、アジア通の14人の先生による読者へ薦めたい5冊の本を掲載
- 「アジアの本を売る」では、書店様による最新のアジアの本の事情を掲載
- 会員社16社のアジアの本を1770点掲載し、各社の主要商品には40字コンテンツを付す



非売品
A5判・96頁

【目次】

私の選んだアジアの本
アジアの本を売る

アジア一般

東アジア

東アジア一般

中国

香港・台湾

チベット

韓国・朝鮮・北朝鮮

東南アジア

東南アジア一般

ベトナム

カンボジア・ラオス

ビルマ（ミャンマー）

タイ

マレーシア・シンガポール

インドネシア

パプアニューギニア・大洋州

フィリピン

東ティモール

南アジア

南アジア一般

インド

ネパール・パキスタン・ブータン

バングラデシュ・スリランカ

西アジア

イスラム社会一般

イラン・トルコ

パレスチナ・イスラエル

イラク・その他中東地域・中東問題

中央アジア

中央アジア一般

アフガニスタン・モンゴル・他

日本とアジア

沖縄

サハリン・千島列島

在日外国人/アジアの中の日本

書名索引

会のあゆみ

●全点リストのご請求は下記へ●

アジアの本の会（明石書店内）

東京都千代田区外神田6-9-5

TEL03-5818-1171・FAX03-5818-1174

【会員社】

明石書店 かもがわ出版 現代書館 高文研 コモンズ 彩流社
春秋社 新評論 第三書館 筑波書房 東京大学出版会
梨の木舎 農山漁村文化協会 平河出版社 福村出版 めこん

限りなく広がる知識の世界

辞典7.70点突破!!

創業120年

能楽史年表 全四巻 完結

能楽史研究には不可欠の本邦初の年表!

鈴木正人編

〈序文〉表 章



A5判 平均四八〇頁
定価各五七五〇円

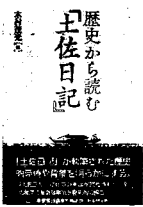
歴史から読む

『土佐日記』

木村茂光編

歴史学の立場から
読み解いた古典
文学の入門案内書

歴史から読む
土佐日記



四六判 一三三頁
定価三三〇〇円

「日本書紀」をはじめ種々の文献資料から採集・田楽・能楽に関する記録・記事を拾い、年表にまとめた。古代・中世編では一六〇〇年まで約七〇〇〇、近世編(全三巻)では一八六七年まで二万余項目の記事を採録し、江戸時代の武士・公家の文化的側面もよくわかる。

本書はまず日記の成立した時代を解説し、原文を七節に分けて現代語訳文を付し、歴史的な視点からその背景を詳細に解説する。関連項目の解説も歴史学の最新成果に基づき解説。土佐日記をより深く理解するために三本の論文も収録。古典文学の入門案内書として最適。

CD-ROM版 くずし字解読用例辞典

くずし字
解読用例辞典
書! 完成! 進呈
な 辞成
期 完
的 本
ソ フ 見
詳 細 内 容

山田奨治・柴山 守編

山田奨治・柴山 守編 くずし字解読・用例両辞典の検索方法を同時に使える画期的な辞書ソフトである。調べたい文字をキーボード入力すると候補のくずし字が即座に一覧で表示される。価格二九四〇〇円

近代日本のなかの 「韓国併合」



A5判 270頁
定価2100円

安田常雄・趙景達編

二〇一〇年八月の「韓国併合一〇〇年」に向け、昨年十一月に実施された同名のシンポジウムの記録。百出した議論の中からあらたな歴史学の争点を浮き彫りにする一冊。

戦国遺文

今川氏編 全三巻

久保田昌希・大石泰史編
後北条氏編・武田氏編に続き今川氏編を刊行する。戦国期の基本三大名の史料が揃った。今川氏の文書二五〇〇通を編年順に収録した。第一巻好評発売中定価一七八五〇円

戦国遺文

房総編 全四巻

黒田基樹・佐藤博信・滝川恒昭・盛本昌弘編 房総地域(現在の千葉県域)に関する古文書及び後北条氏、里見氏、香取神社や寺院文書なども多数収録し編年式に集めた。第一巻好評発売中定価一七八五〇円

歴史フォーラム

〈現代の世界〉全三巻

国立歴史民俗博物館・安田常雄他編 歴史民俗第六展示室〈現代〉オープンフォーラム記録 第一巻「戦争と平和」第二巻「占領下の民衆生活」好評発売中定価各三二五〇円

〈価格税込〉



東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-17

電話03-3233-3741 FAX03-3233-3746

http://www.tokyodoshuppan.com

好評!

百年戦争

中世末期の英仏関係 (万水歴史全書80)

城戸毅著 四六上製 三二〇頁 ¥三二一五〇
今まで我が国にまともな研究がなく、欧米における理解からずれていたこのテーマ、英仏関係およびフランスの領邦君主諸侯間の関係をとらえて、戦争の歴史から結末までを描いた、本邦初の本格的百年戦争の全体像

新しい時代の新しい歴史101冊

世界史の鏡 樺山紘一編 [内容見本呈] 四六並製 一六〇頁 各¥一六八〇

歴史家たちのユートピアへ―国際歴史学会議の百年

樺山紘一著 〇巻 ◆歴史家の苦悩と喜びを振り返る

ハイチの栄光と苦難―世界初の黒人共和国の行方

浜忠雄著 地域6 ◆独立後200年の危機：ハイチから見た世界史

イタリア都市の諸相―都市は歴史を語る

野口昌夫著 都市4 ◆歴史が層になって見える都市

本を読むデモクラシー―読者大衆の出現

宮下志朗著 情報3 ◆日仏庶民の読書初めはいつか?

ナイール―地域をつむぐ川

加藤博著 地域7 ◆文明の十字路／人種と民族のつぼ

イブラヒム、日本への旅―ロシア・オスマン帝国・日本

小松久男著 地域10 ◆アジア主義者との深い絆

中国明末のメディア革命―庶民が本を読む

大木康著 情報4 ◆500年前の輸入り小説大流行

ジハードの町タルスース―イスラム世界とキリスト教世界の狭間

太田敬子著 都市3 ◆聖戦のための前線基地

森と川―歴史を潤す自然の恵み

池上俊一著 環境9 ◆ヨーロッパ中世の人と自然―新しい環境史

7月刊

階級という言葉

イングランド労働者階級の政治社会史 G・ステッドマン・ジョーンズ著／長谷川貴彦訳 (人間科学叢書44) 一八三―一九八二年 A5上製 二五〇頁 ¥四七二五

イギリスのニューレフト史学の記念碑的著作。特にチャーターリズムをめぐる分析では「言語は実体を反映するものではなく、実体」に先行して意味内容を規定する」という言語論的転回を示す象徴的作品となる。社会科学一般、現代政治にも影響多大。

チベット諸族の歴史と東アジア世界

川勝守著 A5箱 五五〇頁 ¥一五七五〇

中国を中心とした東アジア世界との関係を基軸に、チベット諸族の歴史的發展を跡付ける。

近代スロヴァキア国民形成思想史研究

中澤達哉著 A5箱 四五〇頁 ¥七五六〇

スロヴァキア国民形成理論の構築とその特徴を解明して、近代ヨーロッパの国民形成に関する従来の叙述に再考を迫る。

家の存続戦略と婚姻

日本・アジア・ヨーロッパ

國方敬司・長谷部弘・水野由紀子編 A5上製 三二九頁 ¥四七二五
比較家族史学会会員を中心とする十三人が、近世・近現代の日本・アジア・ヨーロッパの事例を各々独自の観点から分析・紹介

新シリーズ「近世上田領土塩尻村の総合研究」

第1巻(昨年三月刊) 好評発売中

近世日本の地域社会と共同性

長谷部弘・高橋基泰・山内太編 A5箱 三〇〇頁 ¥六二〇〇

◆十数年間に亘る現地調査の成果。近世の地域的共同性の諸相をまざまざと明らかにする。第II巻、来春刊行。以後逐次刊行予定

別巻(三月刊) 好評発売中

飢饉・市場経済・村落社会

長谷部弘・高橋基泰・山内太編 A5上製 二四〇頁 ¥三九九〇

◆本書の読者がいなければ飢饉ではないのか? 新しい飢饉研究

好評発売中

【価格は税込】 千代田区西神田2-4-1 101-0065 千代田区西神田2-4-1 東方学会本店

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234 http://www.tousuishobou.com

山川レクチャーズ YAMAKAWA LECTURES

歴史学の各分野をリードする研究者の講演や報告を、日本人研究者の解説のもとに書籍化するシリーズ。B6判 平均160頁 各1575円

⑥ 中世ヨーロッパの教会と俗世

フランツ・フェルテン=著 甚野尚志=編
ヨーロッパ中世社会のなかで、教会はいかなる役割を果たしたのか。教会の掲げる理念と社会の現実との緊張関係から、両者の関係を読み解く。

⑦ グローバル化と銀

デニス・フリン=著 秋田茂/西村雄志=編
グローバル化はいつ始まったのか。16世紀を「銀の世紀」ととらえ、アメリカ・アジア・ヨーロッパを結ぶ銀の流通から世界史を論じる。

イスラームを知る 全12巻

イスラーム理解への確かな知識。イスラームのさまざまな姿を、新たな角度からわかりやすく解説する。A5判 平均110頁 各1260円

6 新月の夜も十字架は輝く [中東のキリスト教徒]

菅瀬晶子=著 さまざまな教派が錯綜する中東キリスト教世界の実像を探る。

7 イスラームへの回帰 [中国のムスリマたち]

松本ますみ=著 女性のためのイスラーム宗教学校とそこに集うムスリマに注目して、現代中国における女性の能力開化や自立について考える。

世界史リブレット

115 **ピューリタン革命と複合国家**..... 岩井淳=著
イギリス複合国家体制成立の契機となった革命を、イングランド、スコットランド、アイルランド、ウェールズという四国の相互関係から再検討する。765円

人を通して時代を読む！

日本史リブレット **人**ひと 最新刊 各840円

26 **源頼朝**—東国を選んだ武家の貴公子..... 高橋典幸=著

94 **原 敬**—日本政党政治の原点..... 季武嘉也=著

「三国志」の女性たち..... 渡邊義浩・仙石知子=著

男たちの戦いの物語『三国志演義』のストーリーを追いながら、そこに描かれた女性たちの姿に迫る。四六判 224頁 1995円

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13 税込
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

歴史文化ライブラリー
300冊達成! 7月新刊

古代壁画の世界 高松塚キトラ、法隆寺金堂
壁画はなぜ描かれたのか。奈良古墳、キトラ古墳、法隆寺キトラ。その意味を追究
5月の新刊 百穂明雄著 1785円

博覧会と明治の日本 國 捷行著
文明国をめざし明治ニッポンの挑戦。神樂たる祝祭空間・博覧会の歴史
5月の新刊 1785円

鎌倉源氏三代記 永井 晋著
源家将軍と一門・重臣と
6月の新刊 1890円

近世の仏教 華ひらく 末木文美土著 近世はほんとうに
思想と文化 新境地を拓く785円 ●5月の新刊
●6月の新刊

平城京の時代 田辺正夫著
飛鳥から藤原京へ、木下正史・佐藤 信雄
2940円
●恒久の都 平安京 西山良平・鈴木久男著 信雄

古代の都 全3巻
平城達部1300年 首都・仏都 国際都市
あおにふ良の都のすへて 2940円

6月刊行開始 各巻2940円予定

江戸の人と身分 全6巻 6月 刊行開始
●都市の身分観望 宇佐美英機 藤田 真樹
●權威と上昇願望 藤田 新深 深谷克己編
●身分のなかの女性 藤田 貴樹 谷本登子編
●賞讃する地獄意識 若尾政希 菊池典夫編
●身分論をひろげる 大橋幸泰 深谷克己編

村の身分と由緒 藤田 真樹著
●身分論をひろげる 大橋幸泰 深谷克己編
●身分論をひろげる 大橋幸泰 深谷克己編

山本五十六 田中宏吉著 日本海軍連合艦隊司令長官 戦後の財閥を検証し、歴史の中の名將の真像に迫る。2005年5月の新刊

高度経済成長と生活革命 民俗学と経済史学の対話から 歴史を捉え直す。2005年5月の新刊

三角縁神獸鏡研究事典 975円 ●5月の新刊

下垣仁志著 三角縁神獸鏡とは何か、最新の発掘研究成果を網羅。975円 ●5月の新刊

史跡で読む日本の歴史 全10巻 各640円

江戸の都市と文化 若瀬常治編 各地で花開いた文化・都市を、選擧から読みとく
『江時代』第8回 ●5月の新刊
洋本直文編 巨大な別荘・別荘から終末期古墳
まで、単独呼びと天王の時代の実像を完全復元
●9月の新刊

古墳の時代 古墳時代
●9月の新刊

日本の対外関係 全巻 ●5月の新刊
●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊 ●5月の新刊

東アジア世界の成立 『魏文』弥生時代より6世紀、日常的往来が政治的交渉まで海を介した世界との交渉 ●5月の新刊



満洲国のビジュアル・メディア 幻想の構築上つかの間の祝祭ビジュアルメディア
アラスカの偉大な帝国・満洲国のイメージ 2640円 ●5月の新刊
小椋和夫著 満洲移民の立志伝集から明治という時代の相貌を解明
12600円 ●6月の新刊

満洲紳士録の研究 12600円 ●6月の新刊

歴史文化セレクション

明治維新の再発見 ベルニエー パロウツ美術の巨匠
手利敏彦著 明治維新とは何だったのか 美術家の作品と生涯 3665円 ●5月の新刊
明治維新論の名著 1995円 ●5月の新刊

日本神道史 岡田正吉編 八幡さま、お伊勢さん、大神さま、お稲荷さん、日本人にとって神道とは何か、今もなお神道の世界を明らかにする。3675円 ●6月の新刊

放鷹 新装版 宮内省式部廳編 鷹狩の伝統・流儀・作法、鷹舎、専門用語まで、鷹狩のすべてを明らかにする唯一の貴重書。待望の復刊 21000円 ●5月の新刊

寝殿造の研究 新装版 大田健六著 平安・鎌倉時代の貴族住宅様式・寝殿造。基礎的研究として未だ評価が高い名著に、解説と索引を付した待望の復刊 3500円 ●6月の新刊

日本婦人洋装史 新装版 中山千代著 戦国時代から現代まで、婦人洋装の歴史を、初めて体系つけた画期的大作。待望の新装版 21000円 ●6月の新刊



吉川弘文館

2010年版・出版図録 送呈 (価格は税込)
〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 電話 03-3813-9151
FAX 03-3812-3514 http://www.yoshikawa-k.co.jp

歴史書懇話会

会員社名簿

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) <担当者・古川 清>
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 <担当者・矢澤伊作>
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 <担当者・石田 亘>
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 大月書店 113-0033 文京区本郷2-11-9 <休会>
TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4656
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14 <担当者・林 義則>
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 柏書房 113-0021 文京区本駒込1-13-14 <担当者・竹内茂善>
TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-8255
- 汲古書院 102-0072 千代田区飯田橋2-5-4 <担当者・宮崎 淳>
TEL. 03-3265-9764 FAX. 03-3222-1845
- 思文閣出版 606-8203 京都市左京区田中関田町2-7 <担当者・井熊勇介>
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 新人物往来社 102-0083 千代田区麴町3-2相互麹町第一ビル<担当者・豊田達也>
TEL. 03-3221-6031 FAX. 03-3221-6641
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内) <担当者・角田光隆>
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 <担当者・馬場辰也>
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 <担当者・中村文江>
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 <担当者・吉田幸一>
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 <担当者・大和定幸>
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 <担当者・西村明高>
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 101-0054 千代田区神田錦町3-6 石澤ビル3F <担当者・須藤 圭>
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 <担当者・西田 智>
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 <担当者・横井真木雄>
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2010年7月1日発行・第190号

発行 **歴史書懇話会**

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店